



開倫ユネスコ協会
NewsLetter

第91号
足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915
発行者 林 明夫 2014年12月1日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

栃木県ユネスコ連絡協議会研修会〈大田原〉

2014年11月21日(金)、栃木県ユネスコ連絡協議会研修会が大田原で開催されました。栃木県内の7つのユネスコ協会から30名の参加がありました。

開会セレモニー後、那須与一伝承館で特別企画展「近世大名那須氏の成立」を見学し、次に那須神社を見学しました。那須神社の津田宮司から由緒などの説明をうけ、神社境内を散策させていただきました。

昼食後は、バスで黒羽芭蕉の館と雲巖寺の見学です。地元ボランティアガイドも同行し、楽しい語り口で案内していただきました。芭蕉の館では、学芸員から「おくのほそ道」と芭蕉について、資料を一つ一つ丁寧に説明していただきました。その後、臨済宗の『雲巖寺』を散策しました。禅宗の日本四大道場の一つで、正面にある朱塗りの反り橋を渡ると、正面に釈迦堂、獅子王殿が一直線に並び伽藍配置で、松尾芭蕉はこの地で、



開会セレモニー

「木啄も 庵は破らず 夏木立」の句を残しています。
会員の皆様も大田原の名所をぜひ散策してみてください。

書きそんじはがきを集めよう!

全世界で、学校に通えない子どもが約6700万人、読み書きのできない大人が7億9600万人います。この現実をあなたはご存じですか。ユネスコでは、世界寺子屋運動という取り組みをしています。この運動は、書きそんじはがきは、1枚45円の寄付となります。

開倫ユネスコ協会では、書きそんじはがきを集めています。ご自宅や会社等に投函せずに眠っているはがきがありましたら、開倫塾各教室または開倫ユネスコ協会に送ってください。よろしくお願ひします。

〒326-8505 足利市堀込町145
開倫ユネスコ協会事務局まで

KAIRIN UNESCO ASSOCIATION 開倫ユネスコ協会

UNESCO United Nations, Educational, Scientific and Cultural Organization
国際連合教育科学文化機関

すべての人に教育を

ユネスコ・世界寺子屋運動

あなたにもできる 国際協力

書きそんじはがきを集めて送って下さい

送先 開倫ユネスコ協会 〒326-8505 栃木県足利市堀込町145
TEL 0284-72-5915

お送りいただいた書きそんじはがき1枚が……

- ネーバーでは スリッパ2枚
- カンボジアでは 靴2双
- アフガニスタンでは ノート2冊
- インドでは 蚊帳1枚

世界中の非識字で悩む人々、教育を受けられない子どもたちの明日に繋がります。

ユネスコ・世界寺子屋運動は、人間の安全保障について考え、そして、人々の心の中に、平和のとりでを築きます。

栃木県・群馬県 ユネスコ世界遺産について

日光の社寺

栃木県日光市にある日光東照宮は、徳川の初代将軍である徳川家康を御祭神として祀る神社で知られています。平成11年（1999年）、「日光の社寺」がユネスコの世界遺産（文化遺産）に登録されました。日光東照宮の登録は、日本で10番目となります。正式名称は日光がつかない「東照宮」です。日光の社寺とは、日光山内にある二荒山神社・東照宮・輪王寺の103棟の「建造物群」と、それらの周辺の「遺跡（文化的景観）」のことを言います。

世界遺産がある自治体は、保全状態を文化庁に定期的に報告することが義務付けられており、日光ユネスコ協会は2007年から市に代わって、その作業を行ってきました。現在は年3回、大気中の窒素酸化物（NO_x）を測定し、文化財の傷みの進行との関連性を調べています。2014年8月、日光ユネスコ協会は、「日光の社寺」周辺で市から委託された環境調査を実施しました。「国際ボランティア・プロジェクト（CIEE）」で来日した外国人学生6人も加わり、文化財保護の取り組みについて学びました。



日光東照宮 陽明門



富岡製糸場

『画像提供 富岡市・富岡製糸場』

富岡製糸場と絹産業遺産群

「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、国内で18番目の世界遺産になりました。産業の近代化に貢献した近代産業遺産としてはわが国では初登録です。登録資産は次の4つです。

* 富岡製糸場

* 田島弥平旧宅

* 高山社跡

* 荒船風穴

わが国初の大規模工場として誕生した富岡製糸場はじめ、近代養蚕飼育法を確立した養蚕農家群、自然の冷気を利用して蚕種（繭の卵）を貯蔵した風穴などの絹産業遺産が当時のままの状態で遺されています。明治5年に建設された富岡製糸場は、フランス技術を導入した生糸の大量生産により、養蚕・製糸・織物にかかわる一連の絹産業を発展させ、群馬県をわが国有数の絹産業の地にしました。